福岡市水道長期ビジョン 2028 (仮称)

【構成案】

第1章 策定の目的

1 策定の目的

〔趣旨〕

新ビジョン策定の背景や必要性を示すものであり、将来にわたり安定給水・安定経営を持続していくことを目的に、今後の福岡市水道事業の基本計画として新ビジョンを策定することを記載

(背景、必要性)

- ・ 水道施設の大量更新期が到来⇒限られた財源の中で更新需要の増大への対応が必要
- ・国(厚生労働省)が「新水道ビジョン」を策定し、各水道事業体への取組強化を要請
- ・国(総務省)が各水道事業体へ中長期的な経営の基本計画として「経営戦略」の策定を要請 など

2 計画期間

平成29年度から平成40年度までの12年間 (2017年度~2028年度)

第2章 福岡市水道事業の概要

〔趣旨〕

福岡市水道事業に係わる現状を理解してもらう一環として、基本的な情報等を記載 (給水人口と年間給水量の推移、施設概要図、主な水道施設の状況など)

第3章 現状と課題

〔趣旨〕

「第4章 計画期間中の取組み」を定めるにあたり、将来の人口減少等に伴う事業環境の変化や現施策における現状と課題などを記載

(将来の事業環境の変化と課題)

- ・福岡市の人口推計では、平成47年頃のピーク時には160万人を超える見込みであるが、 その後は徐々に減少に向かう見込み。(将来的には水需要及び料金収入も減少の見込み)
- ・また、大量更新期の到来に伴い、今後、更新需要は増大
- ・このため、施設の長寿命化やダウンサイジングの検討、さらなる経営の効率化の推進など、 より一層、効果的・効率的に事業運営を行っていく必要あり

(現施策における現状と課題)

現在取り組んでいる事業について、事業内容やこれまでの取組状況、今後の課題などを 事業ごとに記載

資料1

第4章 計画期間中の取組み

1 基本理念

「みなさまから信頼される水道」 ~安全で良質な水の安定供給~

2 施策目標、施策体系

[趣旨]

第3章で整理した課題に適切に対応し、基本理念を実現していくため、計画期間中に取り組む施策全体を体系化して示すものであり、「施策目標」を設定のうえ、優先的・重点的に推進していく「主な施策」及び「主要事業」を選定

(施策目標)

- ・ 水の安定供給と節水型都市づくりの推進
- ・安全で良質な水道水の供給
- 危機管理対策の推進
- 安定経営の持続

3 主要施策

上記の施策体系をベースに、各施策目標の達成に向けた基本的方向性や各主要事業における「計画期間中の取組み」、「効果」、「成果指標(現状値、計画期間終了時の目標値)」などを記載

4 主な事業スケジュール

各施策の事業スケジュールを表形式で記載

第5章 財政収支見通し

〔趣旨〕

計画期間中の財政収支の見通しを示すものであり、収益的収支、資本的収支及び資金、企業債残高などの見通しをグラフを用いて記載

第6章 フォローアップ

〔趣旨〕

本ビジョンで定めた施策・事業の進捗管理の仕組みを示すものであり、定期的な評価・検証の実施や、 その結果を踏まえた必要な見直し・改善を効果的・効率的に行えるようにするもの。

資料編

福岡市水道事業の沿革など、参考資料を掲載